

1年生・2年生 していとしょ (かんそう画)



本の題名・書いた人	あらすじ	本の表紙
<p>『ジェンと星になったテリー』 草野あきこ/作 永島壮矢/絵 出版社： 岩崎書店</p> 	<p>ジェンは、ユイの家の飼い犬。亡くなったはずの先任犬テリーがときどき現れますが、なぜかジェン以外には姿が見えません。それを快く思わないジェン。そんなある日、ユイがたいへんなことに！ジェンはとっさにテリーに助けを求めます。ジェン、どうする？ 飼い犬と先任犬の心あたまのお話です。</p> 	
<p>『葉っぱにのって』 濱野京子/作 しろさめ/絵 出版社： 金の星社</p> 	<p>風にのっていつまでも空を飛んでいる葉っぱには、葉っぱの妖精が乗っているんだって！ 引っ込み思案の妖精のウルミのお話です。ハラハラ落ちて風に舞う葉っぱを見るのが楽しくなりそう。※いつも子どもと遊びたいと思っている葉っぱのようせいですが、内気でいつも声をかけそびれてしまうようせいもいるようです。</p> 	
<p>『ベッドのなかはきょうりゅうのくに』  まつおかたつひで/作・絵 出版社：童心社</p>	<p>ぼくは、ベッドの中にもぐって、ほらあな探検することにしました。進んでいくと、何とそこは大好きな恐竜の世界が広がっていました。ティラノサウルスに追われて迷子になったラシベオサウルスの子・ベオと出会ったぼくは、ベオのお母さんをさがす旅に出ます。恐竜好きの子どもに送る冒険物語！</p>	
<p>『モグラのモーとグーとラーコ』 みやにしたつや/作・絵 出版社：ポプラ社</p> 	<p>おるすばんをたのまれたモグラのモーとグーとラーコ。でも、いちばん下のラーコはおかあさんに会いたくて泣きだしてしまいます。3びきは、おかあさんをさがしに出発。あなからひよいっとでると、へんてこなところにはばかりでてしまい……。あぶない！ 3びきは、ぶじにおかあさんにあえるのでしょうか。くりかえしが楽しい絵本です。</p>	
<p>『いちばんのともだち』 ジェニファー・K・マン/作 林木林/訳 出版社：光村教育図書</p>	<p>サムの一ばんの友だちはぬいぐるみのジャンプ。ところが、いっしょに海に出かけたある日、サムはジャンプをおきわすれてしまい……。新しい友だちとの出会い、海辺での出来事を通して少年の成長を静かに描いた絵本です。</p> 	
<p>『そらのきっさてん』 くまくら珠子/著 出版社：理論社</p> 	<p>ここは、空にある、白くて大きなねこの雪男さんが店主の喫茶店。下界での命を終え、旅立ったいきものが集う、メニューのないお店です。このお客さんはどんな人かしら？ それぞれにぴったり食べ物や飲み物を、優しい時間とともに、さあどうぞ。</p>	

